

CASBEE_Sapporo2014v1.2 (仮称)コスモエイト札幌		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
スコアシート		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
実施設計段階		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
配座項目		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
Q 建築物の環境品質		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
Q1 室内環境		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
1 音環境		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
1.1 騒音		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
1.2 遮音		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
1.3 吸音		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
2 温熱環境		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
2.1 室温制御		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
2.2 湿度制御		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
2.3 空調方式		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
3 光・視環境		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
3.1 昼光利用		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
3.2 グレア対策		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
3.3 照度		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
3.4 照明制御		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
4 空気質環境		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
4.1 発生源対策		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
4.2 換気		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
4.3 運用管理		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
Q2 サービス性能		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
1 機能性		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
1.1 機能性・使いやすさ		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
1.2 心理性・快適性		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
1.3 維持管理		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
2 耐用性・信頼性		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
2.1 耐震・免震		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
2.2 部品・部材の耐用年数		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
2.4 信頼性		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
3 対応性・更新性		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
3.1 空間のゆとり		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
3.2 荷重のゆとり		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
3.3 設備の更新性		重点評価項目				A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
建物全体・共用部分						評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体			
Q1 室内環境							0.40		-	2.6			
1 音環境						1.8	0.15	2.1	1.00	1.9			
1.1 騒音						1.0	0.40	3.0	0.40				
1.2 遮音						3.0	0.40	1.9	0.40				
1.3 吸音						1.0	0.20	1.0	0.20				
2 温熱環境						2.4	0.35	2.3	1.00	2.4			
2.1 室温制御						2.7	0.50	2.5	0.50				
2.2 湿度制御						1.0	0.20	1.0	0.20				
2.3 空調方式						3.0	0.30	3.0	0.30				
3 光・視環境						2.4	0.25	3.0	1.00	2.7			
3.1 昼光利用						1.8	0.30	3.0	0.30				
3.2 グレア対策						3.0	0.30	3.0	0.30				
3.3 照度						2.0	0.15	3.0	0.15				
3.4 照明制御						3.0	0.25	3.0	0.25				
4 空気質環境						2.6	0.25	3.0	1.00	2.7			
4.1 発生源対策						3.0	0.50	3.0	0.63				
4.2 換気						3.0	0.30	3.0	0.38				
4.3 運用管理						1.0	0.20	-	-				
Q2 サービス性能						-	0.30	-	-	2.7			
1 機能性						3.0	0.40	2.8	1.00	2.9			
1.1 機能性・使いやすさ						3.0	0.40	3.0	0.60				
1.2 心理性・快適性		天井高2.5m				3.0	1.00	2.5	0.40				
1.3 維持管理						3.0	0.30	1.0	0.50				
2 耐用性・信頼性						2.8	0.30	-	-	2.8			
2.1 耐震・免震						3.0	0.50	-	-				
2.2 部品・部材の耐用年数						2.8	0.30	-	-				
2.4 信頼性						2.6	0.20	-	-				
3 対応性・更新性						3.0	0.30	2.0	1.00	2.5			
3.1 空間のゆとり						-	-	1.0	0.50				
3.2 荷重のゆとり						-	-	3.0	0.50				
3.3 設備の更新性						3.0	1.00	-	-				

CASBEE_Sapporo2014v1.2
(仮称)コスモエイト札幌

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄				
	重点評価項目				建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	A	B	C	D	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q3 室外環境(敷地内)					-	0.30	-	-	2.5
1 生物環境の保全と創出			C		2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			C		3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮					2.5	0.30	-	-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				D	3.0	0.50	-	-	-
3.2 敷地内温熱環境の向上		B	C		2.0	0.50	-	-	-
LR 建築物の環境負荷低減性					-	-	-	-	2.4
LR1 エネルギー					-	0.40	-	-	1.9
1 建物外皮の熱負荷抑制	A				3.0	0.20	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用	A				3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化					1.0	0.50	-	-	1.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)	A			BEI 非住宅 1.10 住宅(専有部) -	1.0	1.00	-	-	-
集合住宅の評価(3c)	A				1.0	-	-	-	-
4 効率的運用					2.5	0.20	-	-	2.5
集合住宅以外の評価					2.5	1.00	-	-	-
4.1 モニタリング	A				3.0	0.50	-	-	-
4.2 運用管理体制	A				2.0	0.50	-	-	-
集合住宅の評価					3.0	-	-	-	-
4.1 モニタリング	A				3.0	-	-	-	-
4.2 運用管理体制	A				1.0	-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル					-	0.30	-	-	2.6
1 水資源保護					3.0	0.20	-	-	3.0
1.1 節水					3.0	0.40	-	-	-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用					3.0	0.60	-	-	-
1 雨水利用システム導入の有無					3.0	0.70	-	-	-
2 雑排水等利用システム導入の有無					3.0	0.30	-	-	-
2 非再生性資源の使用量削減					2.4	0.60	-	-	2.4
2.1 材料使用量の削減		B			2.0	0.10	-	-	-
2.2 既存建築躯体等の継続使用		B			3.0	0.20	-	-	-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		B			3.0	0.20	-	-	-
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		B			1.0	0.20	-	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材		B			2.0	0.10	-	-	-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		B			3.0	0.20	-	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避					3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用					3.0	0.30	-	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避					3.0	0.70	-	-	-
1 消火剤		B			-	-	-	-	-
2 発泡剤(断熱材等)		B			3.0	0.50	-	-	-
3 冷媒		B			3.0	0.50	-	-	-
LR3 敷地外環境					-	0.30	-	-	3.0
1 地球温暖化への配慮		B		省エネルギー届出書計算による	3.6	0.33	-	-	3.6
2 地域環境への配慮					3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止		B			3.0	0.25	-	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善		B	C	D	3.0	0.50	-	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制					3.0	0.25	-	-	-
1 雨水排水負荷低減		B			3.0	0.25	-	-	-
2 汚水処理負荷抑制					3.0	0.25	-	-	-
3 交通負荷抑制					3.0	0.25	-	-	-
4 廃棄物処理負荷抑制		B		D	3.0	0.25	-	-	-
3 周辺環境への配慮					2.4	0.33	-	-	2.4
3.1 騒音・振動・悪臭の防止					3.0	0.40	-	-	-
1 騒音					3.0	1.00	-	-	-
2 振動					-	-	-	-	-
3 悪臭					-	-	-	-	-
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制					1.6	0.40	-	-	-
1 風害の抑制					1.0	0.70	-	-	-
2 砂塵の抑制					3.0	-	-	-	-
3 日照障害の抑制					3.0	0.30	-	-	-
3.3 光害の抑制					3.0	0.20	-	-	-
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策					3.0	0.70	-	-	-
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策					3.0	0.30	-	-	-